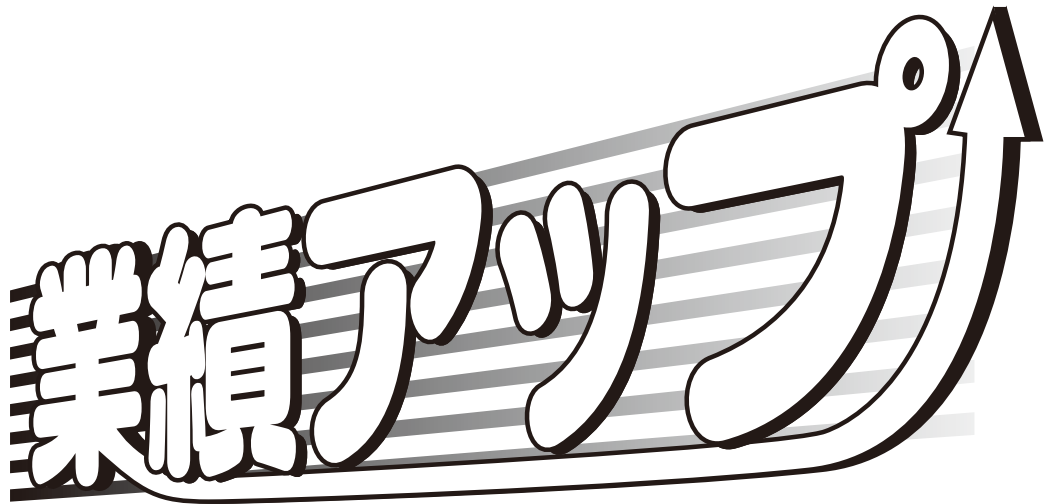


第181回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2022年12月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしんきん

<ホームページ> <http://www.abashin.co.jp>

第181回 管内企業業況調査

2023年1月
網走信用金庫
地域振興支援部

□ 調査要領

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2022年12月1日～12月7日
- 対象期間 2022年10月～12月期の実績、前年同月対比の実績、2023年1月～3月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業191社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析
 ※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－
 「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。
 なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施していません。
- 回答企業数 191社(回答率100.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合計
	55社	39社	54社	43社	191社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合計
	38社	44社	73社	36社	191社

■企業規模別内訳(従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合計
98社	68社	9社	11社	3社	1社	1社	191社

◇ 目次 ◇

- 第181回 管内企業業況調査 調査要領 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 4P～5P
 - 1. 在庫状況 2. 販売価格 3. 仕入価格 4. 経営上の問題点
- 特別調査「2023年(令和5年)の経営見通し」 アンケート結果 6P～7P
 - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- 網走信金の《のうだいレポート》 7P
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ 8P
 - 観光・漁業情報
 - 網走信金からのお知らせ

景 気 概 況 ト ピ ッ ク ス

国内景況 D I 値が改善傾向

日銀短観 業況判断DI (全国)		2020年	2021年				2022年				2023年
		12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
大企業	製造業	△10	5	14	18	17	14	9	8	7	6
	非製造業	△5	△1	1	2	10	9	13	14	19	11
中堅企業	製造業	—	—	—	—	6	3	0	0	1	△2
	非製造業	—	—	—	—	2	0	6	7	11	6
中小企業	製造業	△27	△13	△7	△3	△1	△4	△4	△4	△2	△5
	非製造業	△12	△11	△9	△10	△3	△6	△1	2	6	△1
全規模計		△15	△8	△3	△2	2	0	2	3	6	1

■ 日本銀行が2022年12月14日に発表した2022年12月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,235社、回答率99.4%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、全規模計で2022年9月の前回調査結果（プラス3）より3ポイント増加のプラス6となりました。

■ 日本銀行による2022年10月28日公表の「経済・物価情勢の展望」より
 基本的見解：「わが国の景気は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで、持ち直している。」

見通し：「わが国経済の先行きを展望すると、見通し期間の中盤にかけては、資源高や海外経済減速による下押し圧力を受けるものの、感染症や供給制約の影響が和らぐもとで、緩やかな金融環境や政府の経済対策の効果にも支えられて、回復していくとみられる。」

■ 内閣府発表の2022年12月21日公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、緩やかに持ち直している。」

先行き：「先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染動向に十分注意する必要がある。」

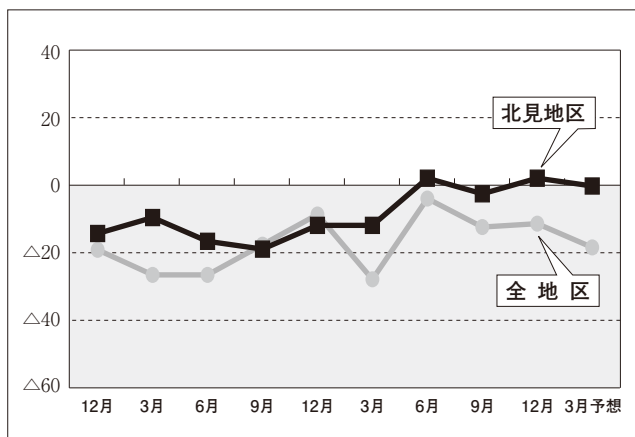
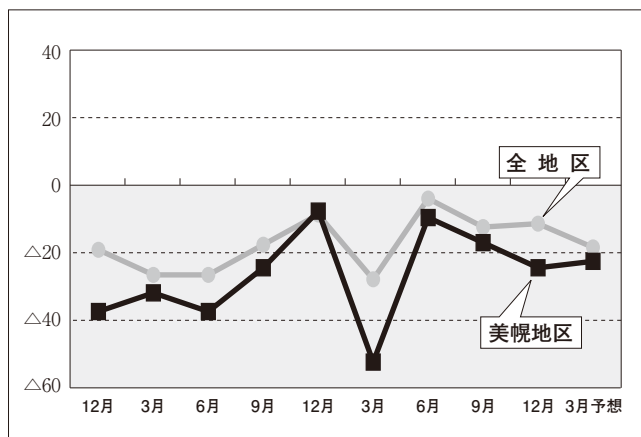
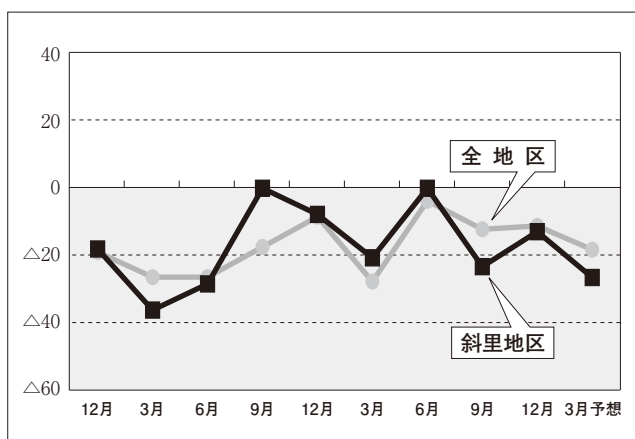
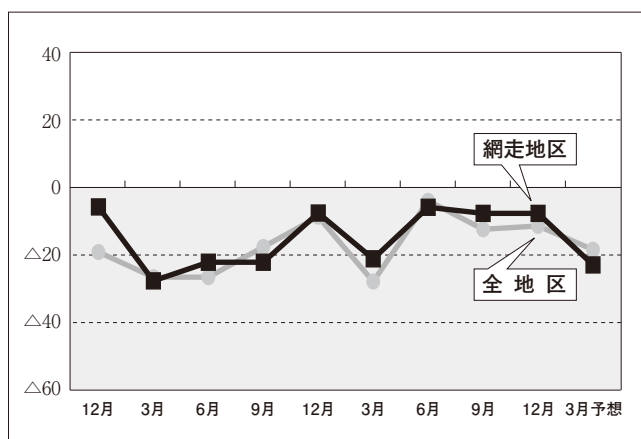
道内景況 製造業のD I 値が改善

日銀短観 業況判断DI (道内)		2020年	2021年				2022年				2023年
		12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
製造業		△13	△9	3	9	12	△11	△4	△6	2	△7
非製造業		△9	△11	△10	△11	△5	△10	△1	5	5	△8
全産業		△10	△11	△6	△6	△2	△10	△1	3	5	△8

■ 日本銀行札幌支店が発表した2022年12月期の日銀短観道内集計（対象445社、回答率99.6%）によりますと、道内の業況判断指数（D I）は、2022年9月の前回調査結果（プラス3）より2ポイント増加のプラス5となりました。

業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2020年	2021年				2022年					2023年
	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想	
網走地区	△5.5	△27.3	△21.8	△21.8	△7.3	△20.8	△5.6	△7.4	△7.4	△22.6	
斜里地区	△17.9	△35.9	△28.2	0.0	△7.7	△20.5	0.0	△23.1	△12.8	△26.3	
美幌地区	△37.0	△31.5	△37.0	△24.1	△7.4	△51.9	△9.3	△16.7	△24.1	△22.2	
北見地区	△14.0	△9.3	△16.3	△18.6	△11.6	△11.6	2.3	△2.3	2.3	0.0	
全地区集計	△18.8	△26.2	△26.2	△17.3	△8.4	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△18.1	



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

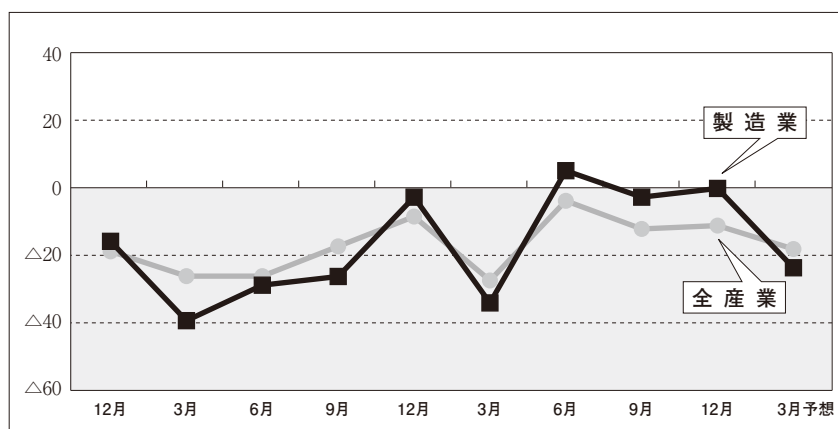
業況判断D Iの推移 (業種別)

業種区分	2020年	2021年				2022年				2023年
	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月予想
製造業	△15.8	△39.5	△28.9	△26.3	△2.6	△34.2	5.3	△2.6	0.0	△23.7
建設業	△2.3	△2.3	△13.6	△4.5	4.5	△9.3	△7.0	△16.3	△4.7	△23.3
卸売・小売業	△31.5	△32.9	△31.5	△23.3	△23.3	△34.7	△9.6	△20.5	△20.5	△15.5
サービス業	△16.7	△27.8	△27.8	△11.1	0.0	△27.8	2.8	0.0	△11.1	△11.1
全業種集計	△18.8	△26.2	△26.2	△17.3	△8.4	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△18.1

製造業 (対象38先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	21.1	57.9	21.1	0.0
次期予測	5.3	65.8	28.9	△23.7



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.4	89.2	5.4	0.0
次期予測	0.0	86.5	13.5	△13.5

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	36.8	63.2	0.0	36.8
次期予測	34.2	65.8	0.0	34.2

仕入価格

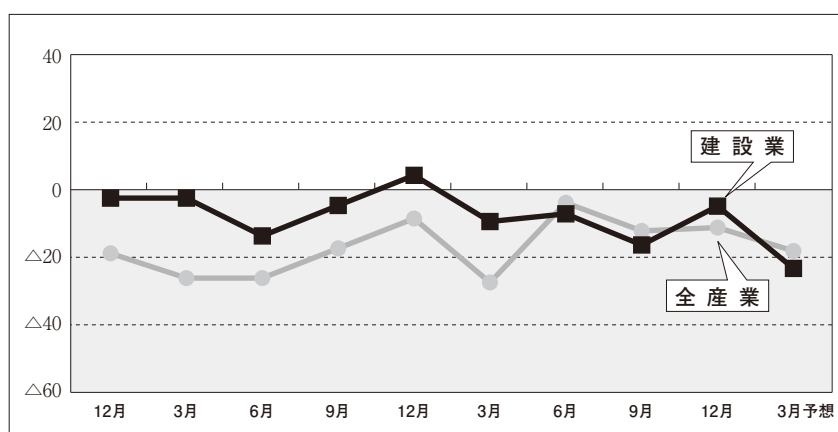
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	60.5	39.5	0.0	60.5
次期予測	42.1	57.9	0.0	42.1

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

建設業 (対象44先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	7.0	81.4	11.6	△4.7
次期予測	2.3	72.1	25.6	△23.3



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	97.7	2.3	△2.3
次期予測	2.3	95.3	2.3	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	18.6	81.4	0.0	18.6
次期予測	30.2	67.4	2.3	27.9

仕入価格

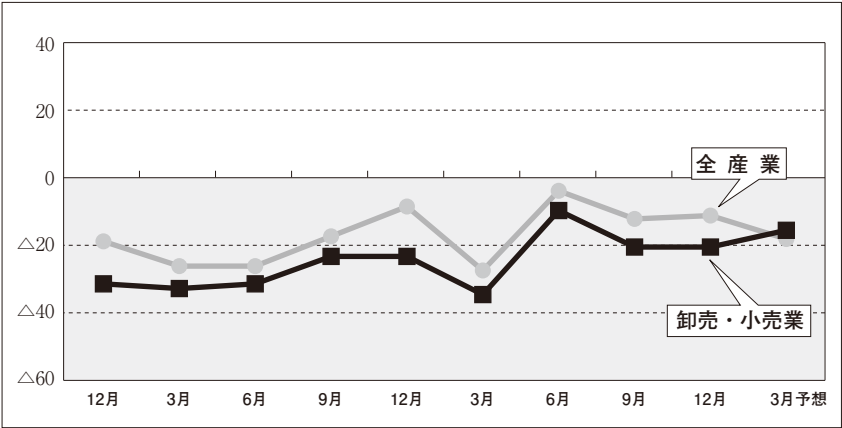
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	51.2	48.8	0.0	51.2
次期予測	46.5	53.5	0.0	46.5

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

卸売・小売業 (対象73先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	6.8	65.8	27.4	△20.5
次期予測	5.6	73.2	21.1	△15.5



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.2	87.5	8.3	△4.2
次期予測	2.8	88.7	8.5	△5.6

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	44.4	5.6	44.4
次期予測	42.3	54.9	2.8	39.4

仕入価格

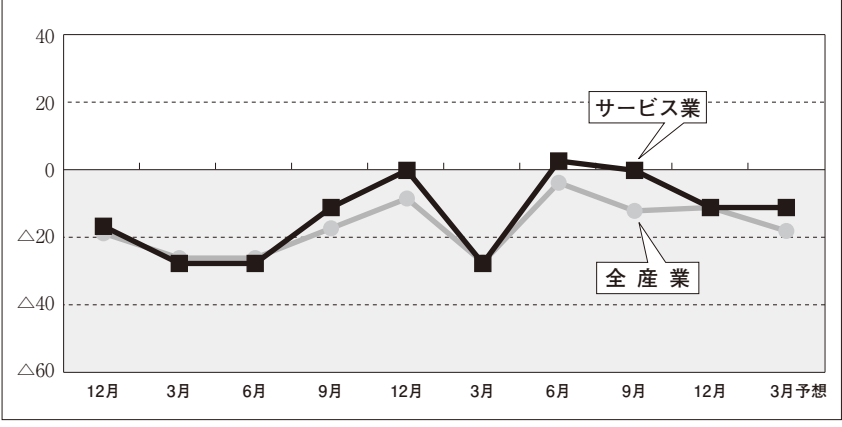
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	66.7	29.2	4.2	62.5
次期予測	54.9	42.3	2.8	52.1

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

サービス業 (対象36先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	2.8	83.3	13.9	△11.1
次期予測	2.8	83.3	13.9	△11.1



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	2.9	94.3	2.9	0.0
次期予測	0.0	94.3	5.7	△5.7

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	17.1	80.0	2.9	14.3
次期予測	8.6	88.6	2.9	5.7

仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	37.1	60.0	2.9	34.3
次期予測	37.1	62.9	0.0	37.1

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

経営上の問題点

2022年12月期調査回答	(回答割合)	前回 (2022年9月)	前々回 (2022年6月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(57.6%)	1位 (56.5%)	1位 (53.9%)
2位 売上又は受注の停滞・減少	(41.4%)	2位 (37.7%)	2位 (41.9%)
3位 従業員の確保難 (人手不足)	(37.7%)	3位 (36.1%)	3位 (34.0%)

※複数回答による回答割合上位3項目

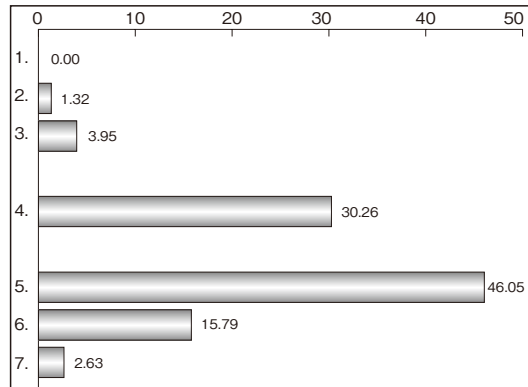
前回と変わらず「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「売上又は受注の停滞・減少」が2位、「従業員の確保難 (人手不足)」が3位となりました。

「2023年(令和5年)の経営見通し」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業76社に同一内容のアンケート調査を実施したものです。(2022年12月調査)

問1. 貴社では、2023年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

1. 非常に良い
2. 良い
3. やや良い
4. 普通
5. やや悪い
6. 悪い
7. 非常に悪い

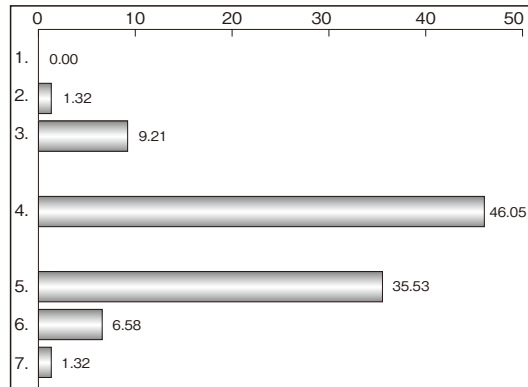


2023年の日本の景気見通しについて、「悪くなる」と回答した企業は全体の6割以上を占めており、「やや悪い」の回答が多数を占めています。

なお、2021年12月の調査（以下、前年調査）における2022年の景気見通しでは、約半数の企業が「悪くなる」と回答しました。

問2. 貴社では、2023年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

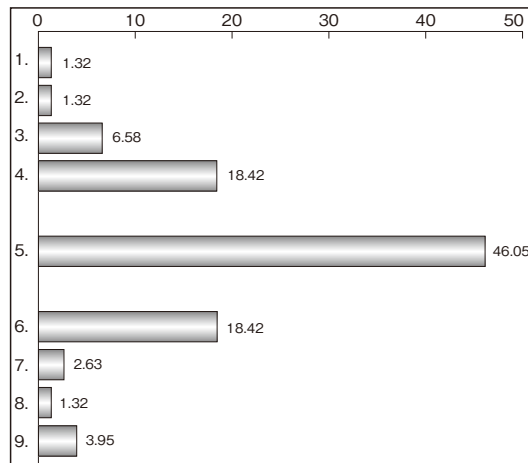
1. 非常に良い
2. 良い
3. やや良い
4. 普通
5. やや悪い
6. 悪い
7. 非常に悪い



自社の業況見通しについては「普通」の回答が最も多く、次に「やや悪い」の回答が多数を占めています。

問3. 2023年において貴社の売上額の伸び率は、2022年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

1. 30%以上の増加
2. 20～29%の増加
3. 10～19%の増加
4. 10%未満の増加
5. 変わらない
6. 10%未満の減少
7. 10～19%の減少
8. 20～29%の減少
9. 30%以上の減少

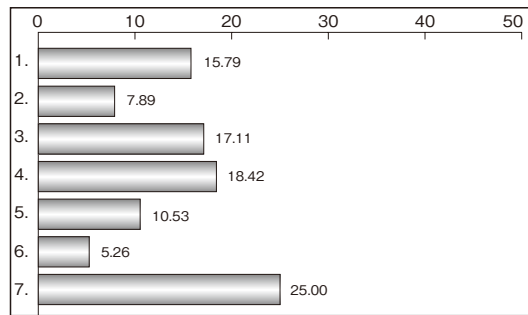


「変わらない」の回答が多数を占めています。回答を大きく「増加」と「減少」で分けると、ほぼ同数です。

前年調査では「増加」の回答が多い結果でした。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

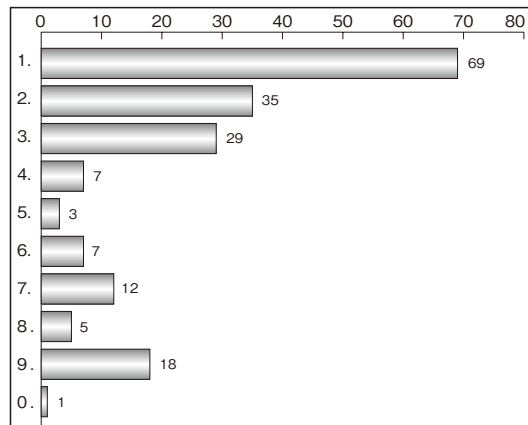
1. すでに上向いている
2. 6ヶ月以内
3. 1年後
4. 2年後
5. 3年後
6. 3年超
7. 業況改善の見通しは立たない



25%の企業が「業況改善の見通しは立たない」と回答しております。前年調査では「1年後」の回答が多い結果でした。

問5. 2023年の事業環境を展望したとき、貴社にとっての経営リスクは何ですか。最も当てはまるものを1～0から3つ以内で選んでお答えください。

1. 原材料・仕入価格のさらなる高騰
2. 原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰
3. コロナなど感染症の感染再拡大
4. ロシア・ウクライナを含む海外情勢の緊迫化
5. 台風・豪雨・地震・噴火などの自然災害
6. 取引先廃業等による売上げ激減
7. 経営者や従業員の健康問題
8. コロナ融資の返済
9. 円安・インフレの加速
0. その他



調査にご協力いただいた76社中69社(90.8%)の企業が「原材料・仕入価格のさらなる高騰」を、2023年の事業環境における経営リスクと回答しております。



網走信金の

のうだいレポート

【東京農業大学 第34回オホーツク収穫祭】

2022年度の第34回オホーツク収穫祭は、入場者数の制限など新型コロナウイルスの感染対策を条件に、3年ぶりに一般市民を招いた本格的なものを開催できました。10月9日、10日の2日間の予定でしたが、10日は悪天候で中止となりました。しかしながら、9日の一日だけで一般の方1,000人、教職員を含めると1,300人の方にご来場いただきました。

一般市民を招いた収穫祭の運営の経験者が少ないことや、新型コロナウイルス対策が必要なこと等の理由で、当初から準備が難航しました。中には物足りなさを感じた一般市民の方もいたかもしれませんが、昨今の条件下での開催としては、成功したと考えております。反省点は多いですが、来年度の収穫祭も是非ご期待ください。



【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会
 「未来を考える戦略センター」
 北海道網走市八坂196
 東京農業大学生産学部2号館2F
 TEL:0152-48-3882
 FAX:0152-48-2940
 E-mail: mirai-c2@nodai.ac.jp

地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走観光協会
- ・網走信用金庫

あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



観光情報：冬のイベント開催

網走の冬のイベントであるワカサギ釣りが2023年1月5日～3月21日、あばしりオホーツク流水まつりが2023年2月11日、12日の日程で開催予定です。特に、あばしりオホーツク流水まつりは3年ぶりの開催であり、多くの観光客の来網に期待がかかります。

※本誌作成時点の情報

漁業情報：カニが不漁な一方、ホタテ漁、秋サケ漁は好調

近年、カニは慢性的に不漁が続いております。2022年は一部（毛ガニ等）で回復の兆しがあるものの、全体としては不漁であり、価格が高騰しております。一方ホタテ漁について、2021年に豊漁だった反動で不漁が懸念されましたが、2022年も豊漁となりました。また、秋サケ漁も豊漁となりました。

網走信金からのお知らせ

①懸賞付定期預金 「全国グルメ「縁」partⅡ」 を販売しております！！

抽選で合計1,200本が当たる！
全国の特産品をご用意しております！

※2023年3月31日までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



②「住宅ローン」、「マイカーローン」を特別金利にてキャンペーンを実施しております。



※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問い合わせください。

店舗のごあんない

本店	〒093-0014 網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
市役所出張所	〒093-0006 網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046 網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112 斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050 網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210 北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642 斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406 斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323 網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293 網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店	〒090-0044 北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231 網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032 釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
北進支店	〒090-0052 北見市北進町4丁目3番48号	☎(0157)22-3111
釧路北支店	〒085-0057 釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035 網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015 帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042 網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301 河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は2021年11月1日より、美幌支店内に移転しております。

サテライト店舗のご案内

2022年4月4日より、駅前支店と潮見支店は預金・保険募集等に特化した「サテライト店舗」として営業しております。融資業務（新たな融資のお申込みに関する各種相談）につきましては、それぞれの母店にてお取り扱いさせていただきます。ご理解と変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

サテライト店	母店
駅前支店	本店
潮見支店	駒場支店
東藻琴支店	女満別支店



<ホームページ> <http://www.abashin.co.jp>



この印刷物は再生紙を使用しています。